ワークショップ意見集約

第１回住民ワークショップ（2019 年 9 月 8 日）

① 広陵町、ここがいいよね（現在）

〇人が温かい

〇豊かな自然と歴史がある

〇ほどよい都会、ほどよいイナカ（田舎）

〇地場産業がさかん（靴下）

〇災害が少ないが、洪水の危険は忘れてはいけない

〇大阪、奈良等の都市部に近い（高速道、電車を使えば）

〇住民間のつながりが強く、団結の強い地区がある

〇住民と行政職員との距離が近い

② 広陵町のここがあかん！

〇交通が不便（車がないと生活できない、電車・バスの本数が少ない）

〇働く場が少ない、小さな商店が少ない

〇住民が広陵町のことを知らない

〇地域での住民の活動等が知られていない

〇町として情報発信（広報）力が不足

③ 将来、こうなったらあかん！

〇車がないと生活できないのはいけない（公共交通の充実）

〇コミュニティが弱分断、弱体化してはいけない

〇若者が減ってはいけない、独居老人が増えるのも問題だ

〇休耕田が多くなり、農業等の後継者が減いなくなる

〇空き家が増える、緑資源が少なくなる

〇ナンバーワンの気持ちをなくしてはいけない

④ だから、将来はこうなってほしい！

〇いくつになっても（ゆりかごから墓場まで）安心して暮らせるまち

〇学校、地域、家庭のつながりの中で、子どもたちを守り育てるまち

〇多様性を大切にし、開かれた、魅力あるまち

〇どんな問題でもなんとか解決するまち

〇住民の熱い思いをサポートできるまち

〇歩いて暮らせるまち

〇町民と行政の協働をすすめる　＝　情報発信など